

市交際費の支出状況



令和7年9月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分 累 計	1 45	5,000 107,800
見 舞 い	今月分 累 計	0 0	0 0
御 祝	今月分 累 計	4 24	44,250 115,900
賛 助	今月分 累 計	0 2	0 13,284
激励金	今月分 累 計	0 0	0 0
接 遇	今月分 累 計	0 5	0 94,740
会 費	今月分 累 計	0 14	0 71,080
そ の 他	今月分 累 計	0 2	0 7,645
合 計	今月分 累 計	5 92	49,250 410,449

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

「足るを知ること」とは、『本当に貧しい人とは、どんなにたくさん持っていて、もつと欲しいと思いい、満足できない人のことです』ウルグアイの元大統領ホセ・ムヒカさんは、2012年にブラジルのリオデジャネイロで開かれた「国連持続可能な開発会議」のスピーチで、このように訴えかけました。彼は続けて、次のように問いかけます。

『私たちは本当に幸せになっているのでしょうか。次々と新しいものを欲しがって、買っては捨てるという生活を繰り返しています。もし世界中のすべての人が車を何台も持ち、たくさん服を買って続けたら、地球が悲鳴をあげてしまいます。幸せとは、人を愛すること、みんな

tomoni ikiru

と仲良くすること、こどもたちを育てること、友だちを作ること、困っている人を助けること、そして必要最低限の物を持つことではないでしょうか』

彼が伝えたかったのは「お金や物だけが豊かさではない」ということです。ムヒカさん自身も大統領でありながら贅沢をせず、給料の多くを寄付しました。「世界で最も貧しい大統領」と呼ばれましたが、彼にとって、「貧しい」とは、尽きることをない物欲に振り回される生き方のことでした。

当時の私は、日々の忙しさに追われて、心に余裕がありませんでした。そんなときにムヒカさんの言葉に出会い、立ち止まって自分の生き方を考えるきっかけをもらいました。幸せは、この手の中にある大切な人や日常の中に見つかるのだと、優しく気づかせてくれました。

社会教育指導員 宮下 法子
みやした のりこ

市長就任から一月が経って

10月23日 記

香月正則の

市長日記

新多久市長として9月17日に市民のみなさんや職員に迎えていただき初登庁となりました。これまで4期、約14年を多久市議会議員として市役所で仕事をしてきましたが、多久市長としての仕事は何もかもが初めてのことで戸惑うことが多く、スケジュールに追われる毎日を今も過ごしています。就任後は、関係自治体や各所への挨拶回り、来客などで一日が終わる日が2週間程ありました。

そうした中に9月市議会定例会は通常、月初めに開会されるのですが、今年は市長選挙が執り行われたことにより、月末の30日に開会されました。議員としては、幾度と市議会定例会には臨んできましたが、市長としては初めてです。開会日には大きく2つの大役として市長演説と議案の説明がありました。選挙でも訴えてきた「新しい風で多久市の明日を変える！」を信念に、5つのアクションプラン

について多久市政に関する所信を述べさせていただきました。演説が終わると、上程した議案について内容を説明していくのですが、これも喉がカラカラになるほどです。議場での傍聴やケーブルテレビを見ていただくように分かんと思っています。定例会では市政への一般質問があり、議員から市政について質問や提案を受けますが、そのやり取りも見所になりますので、是非とも市民のみなさんには機会を作ってご覧いただければと思います。

また「関東多久の会」が9月28日に開催されましたので、新市長として参加しました。ふるさとの多久市を長く離れられ、関東地方で暮らされていらつしやるみなさんと話をすると、懐かしい話とふるさと愛が溢れている事がよくわかりました。大事な多久市を守っていく決意を新たにしました。

